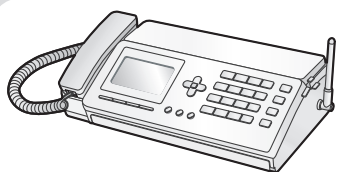
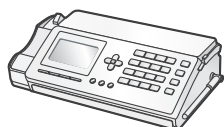
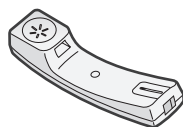
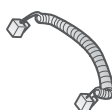
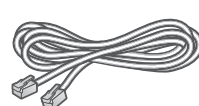
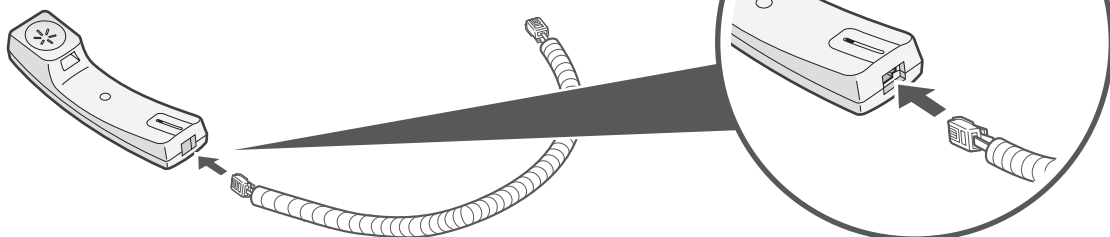
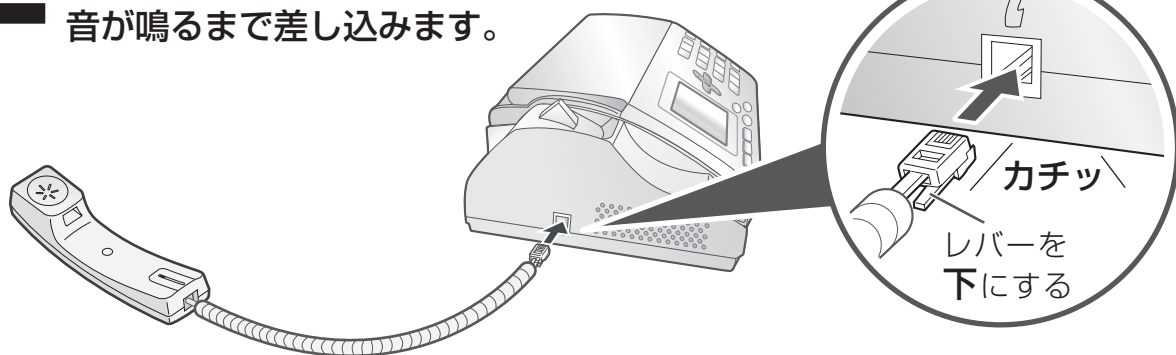
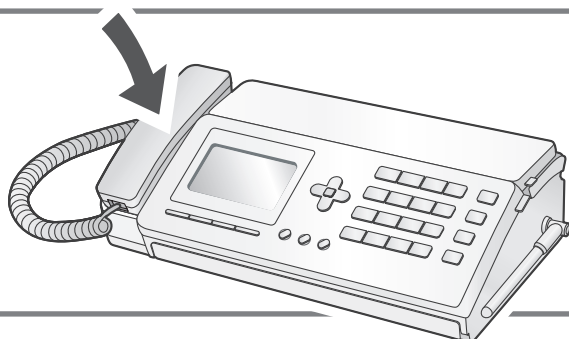
SHARP

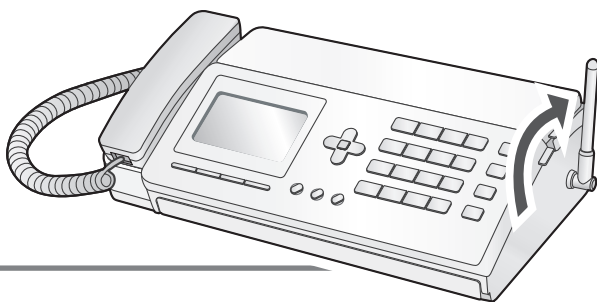
デジタルコードレスファクシミリ

UX-D28CL(ユーエックス ディー シーエル)／UX-D28CW(ユーエックス ディー シーダブル)

取り付けと基本操作

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この冊子では、ファクシミリの基本的な操作を説明しています。
詳しい説明については、取扱説明書をご覧ください。

親機の準備

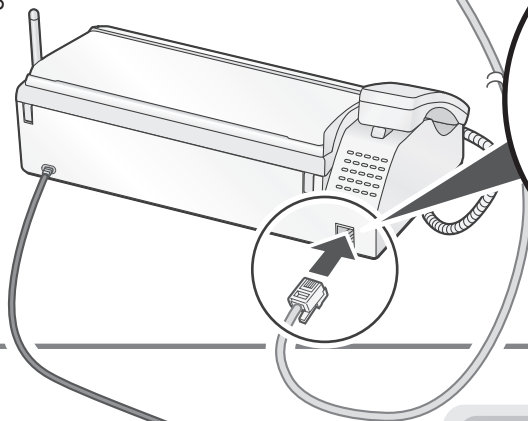
箱に同梱されている以下のものを使います。

親機　受話器　受話器コード　電話機コード

1 受話器コードを、受話器にカチッと音が鳴るまで差し込みます。

2 受話器コードを、親機にカチッと音が鳴るまで差し込みます。

3 取り付け終わったら、受話器を置きます。

4

アンテナをまっすぐに
立てます。

5

付属の電話機コードを、電話線差込口に
カチッと音が鳴るまで差し込みます。

※ ホームテレホン、構内交換機（PBX）などでは工事が必要になります。詳しくは、取扱説明書の31ページをご覧ください。

6

付属の電話機コードを、
本体にカチッと音が鳴るまで
差し込みます。

7

すべての準備が終わったら、
電源コードを差し込みます。

続いて、
日付と時刻の
設定をします。
次ページを
ご覧ください。

電源コードを接続すると…

1

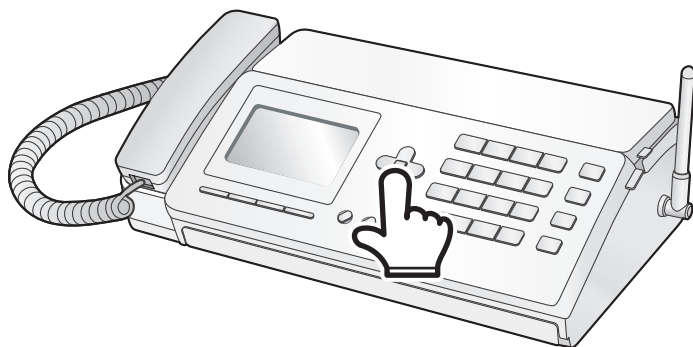
電源コードを接続すると、
画面が右のようになります。

日付・時刻を設定
[決定]で決定
[停止]で中止

2

決定（ の真ん中のボタン）を
押してください。

画面が下のようになります。

日付 08-01-01
[ダイヤル]で入力

3

ダイヤルボタンで日付を入力します。
年は、西暦の下2ケタを入力してください。

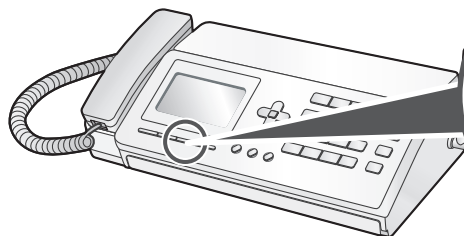
例えば…

２００８年　３月　３日　は、

0 8　0 3　0 3

と押します。

■ 日付・時刻の入力を間違えたときは

キャッチ/消去 を押すと、
１つ前の数字が消えます。
消去したら、あらためて
入力し直してください。

4

続いてダイヤルボタンで時刻を入力します。
24時間制で入力してください。

例えば…

午後３時　　４５分　は、

1あ 5な　4た 5な　と押します。

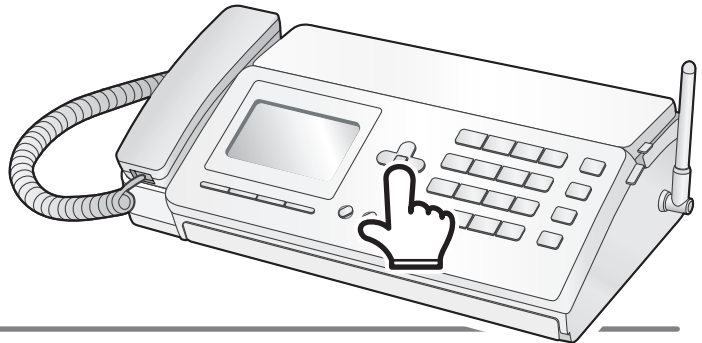
5

入力が終わったら、
画面を確認します。

3- 3 MON 15:45
[決定]で決定

入力が間違っているときは、キャッチ/消去 を押して入力画面に戻り、あらためて入力し直してください（☞4ページ　「日付・時刻の入力を間違えたときは」）。

6

確認が終わったら、
決定（ の真ん中のボタン）を押します。

続いて、「携帯とくとくダイヤル」の設定をします（この機能を使わないときも設定が必要です）。

次ページをご覧ください。

親機

■ 日付・時刻を間違えて設定したときや、あとで変更したいときは

親機の準備が終わったあと、あらためて設定してください。
設定方法は **取扱説明書の45〜46ページ** をご覧ください。

携帯とくとくダイヤルを設定する

日付・時刻の設定をすると、「携帯とくとくダイヤル」の設定画面になります。

携帯とくとくダイヤルとは、携帯電話へ電話をかけるときに、通話料がおトクになるサービスです。
携帯とくとくダイヤルでは、番号の前に「事業者識別番号」(例：NTT東日本0036、NTT西日本0039など)をつけてダイヤルすることにより、各電話会社(通信事業者)が設定した通話料を選ぶことができます。
本機能について詳しくは、**取扱説明書の109〜110ページ** をご覧ください。

ひかり電話
NTT東日本、NTT西日本の光回線電話

携帯とくとくダイヤルはご利用できません。
手順2で [1 あ] を押してください（[使用しない]になります）。

その他の電話会社の光回線電話

ご利用の各電話会社（通信事業者）にお問い合わせください。

1

日付・時刻を設定すると、画面が右のようになります。
[決定]（十字ボタンの真ん中のボタン）を押してください。

5秒ごとに切り替わります

携帯電話に電話をかけるとき料金がおトクになる→	⟷	サービスをご利用いただけます[決定]で設定へ

2

ダイヤルボタンで「ひかり電話利用」の項目を選択します。

○ひかり電話をご利用のとき　→ [1 あ] を押す

ひかり電話をご利用のときは、「携帯とくとくダイヤル」のご利用はできません。
ここで設定は完了します。

○ひかり電話をご利用にならないとき　→ [2 か] を押す

3

使用したい「携帯とくとくダイヤル番号」をダイヤルボタンで選択します。

- ○ **[NTT東日本0036] → [1 あ] を押す**
- ○ **[NTT西日本0039] → [2 か] を押す**
- ○ **[その他事業者] → [3 さ] を押す**
  - **→ ダイヤルボタンで「事業者識別番号」※を入力する**
  - **→ [決定]（十字ボタンの真ん中のボタン）を押す**

- ○ **[使用しない] → [4 た] を押す →** 「使用しない」を選択すると、ここで設定は完了します。

※事業者識別番号とは、他の事業者の回線を通じて電話をかけるときにダイヤルしなければならない番号のことです。

4 ダイヤルボタンで「IP電話利用の項目」を選択します。

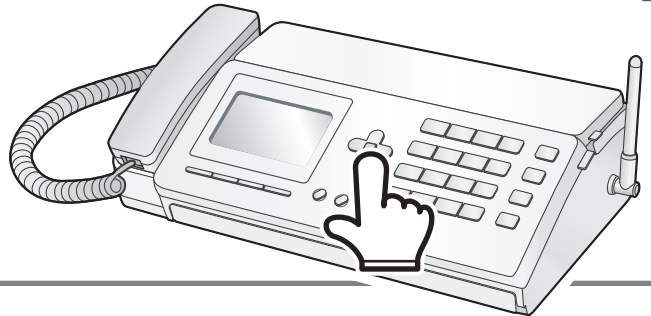
○ **IP電話（ひかり電話などを除く）をご利用のとき**
→ 1あ を押す

○ **IP電話をご利用にならないとき**
→ 2か を押す
→設定は完了です。

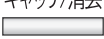
5 ダイヤルボタンで「加入電話選択番号」※を入力します。（最大6ケタ）

※加入電話選択番号とは、IP電話機能を解除して、一般電話回線を選択するために必要な番号です。

6 入力が終わったら、決定（の真ん中のボタン）を押します。

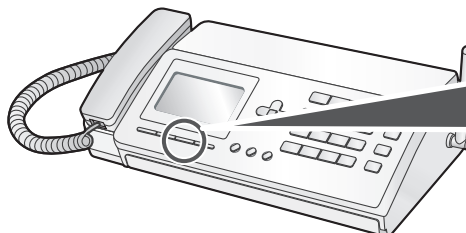
親機

ここまでの操作が終わったら…

親機が、自動的に電話回線の種類の確認を行います。

しばらくお待ちください。

ピーと鳴ったら設定完了です。

これで親機の準備は終了です。

■ 項目の選択を間違えたときは

キャッチ/消去 を押すと、1つ前の項目に戻ります。あらためて正しい項目を選択し直してください。

子機の準備

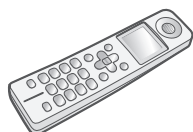
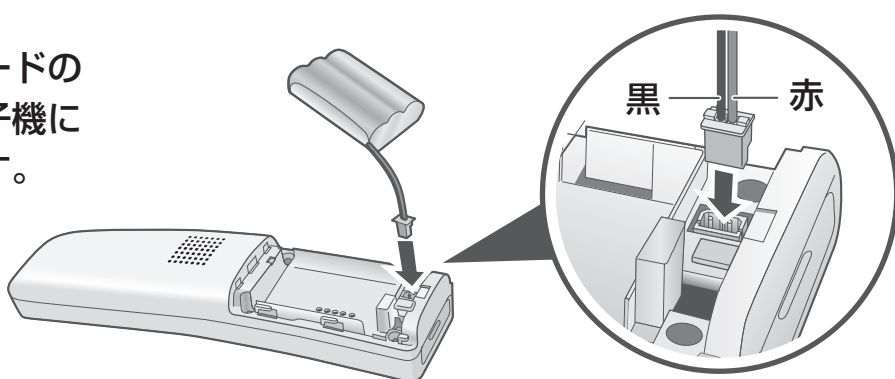
箱に同梱されている以下のものを使います。

子機

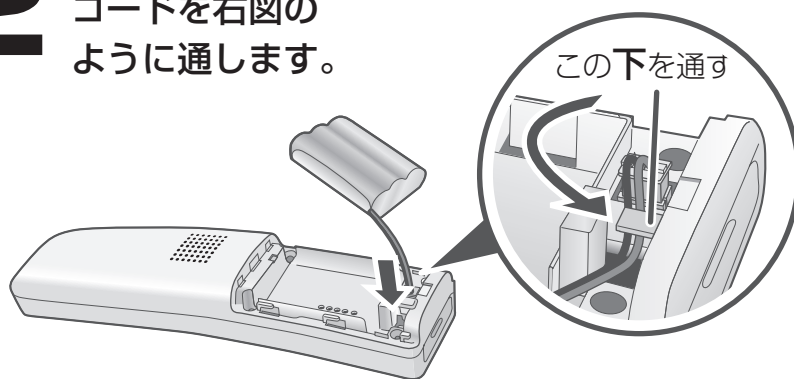
子機用充電池

充電池ふた

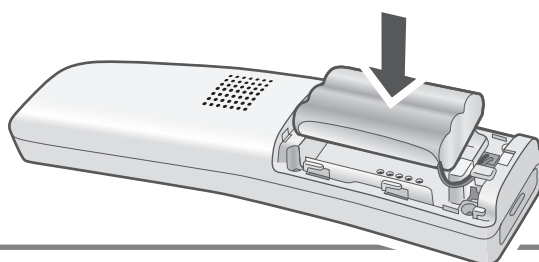
充電器

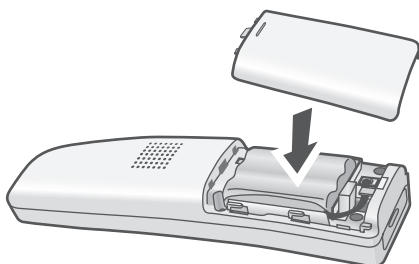
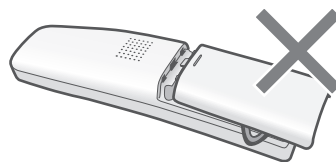
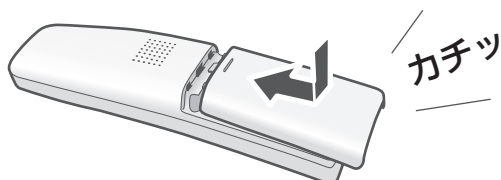
1

充電池のコードの先端部分を子機に差し込みます。

2

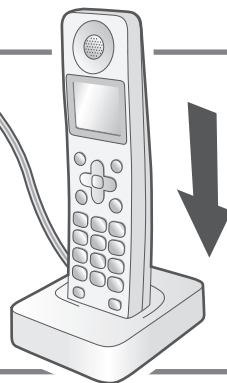
コードを右図のように通します。

⚠ 警告

充電池のビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

3

充電池の本体を入れます。

4 子機の充電池ふたを取り付けます。

充電池ふたを上からかぶせます。

コードをはさまないようご注意ください。

少し押しながら「カチッ」と音が鳴るまで上にずらします。

5 充電器の電源コードをコンセントに入れます。

6 充電器に子機を置いて、準備完了です。

初めて子機を使うときは、
連続して10時間以上充電してください。

子機

ファクスを送る

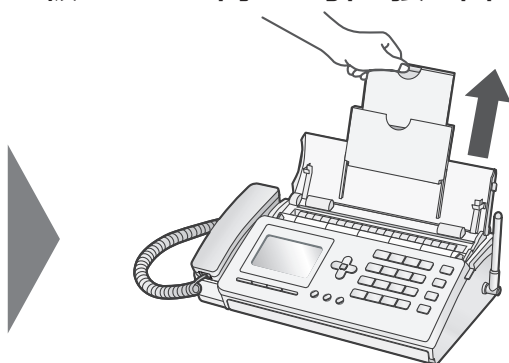
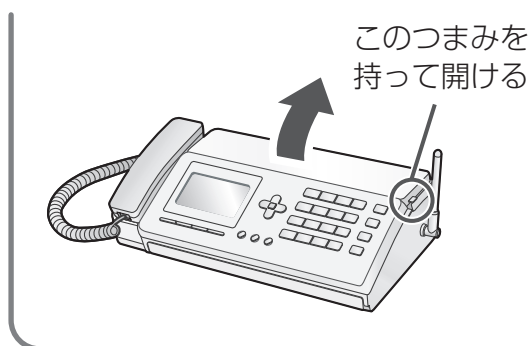
取扱説明書
90～95ページ

原稿の用意をする

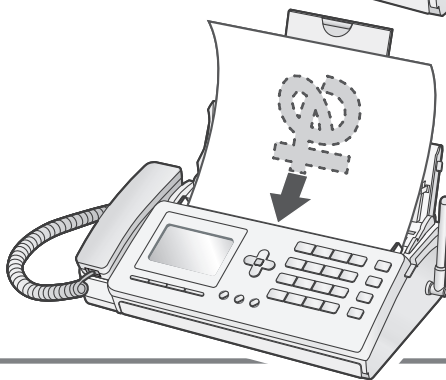
原稿とは、相手の方にファクスを送る紙のことです。

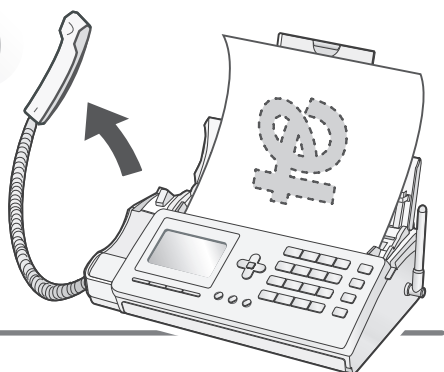
1 上のふたを、奥に向けてゆっくりと開けます。

このつまみを持って開ける

用紙が倒れないように用紙をささえる板を、上に向けて引っ張り出します。

2 原稿の大きさに合わせて、ガイドを左右に動かします。

3 原稿をウラ向きにして、入り口に入れます。

本機に原稿が少し引き込まれたら、準備は完了です。

親機でファクスを送る

1 受話器を取ります。

2 ダイヤルボタンで
電話番号を入力します。

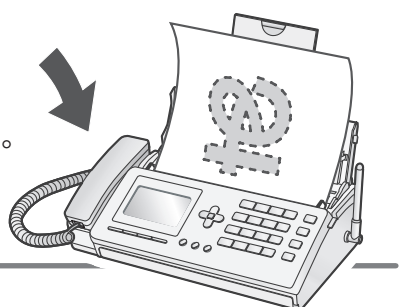
※ 電話がかけられないときは、
裏表紙をご覧ください。

3 相手の方が電話に出たあと、
「ファクスを送ります」と
相手の方に伝えたら、

FAX/コピー を押します。

「ピー」という音が聞こえたときも
FAX/コピー を押します。

4 **そのまま受話器を戻してください。**

自動的にファクスを送り、通話を終了します。

ファクスを送る

■ 子機でファクスを送りたいときは

子機でファクスを送ることもできます。
詳しくは **取扱説明書の 92ページ** をご覧ください。

ファクスを受ける

取扱説明書
96〜107ページ

ここでは、**「電話に出てからファクスを受ける方法」**を説明します。
その他のファクスの受けかたについて、詳しくは取扱説明書の96ページをご覧ください。

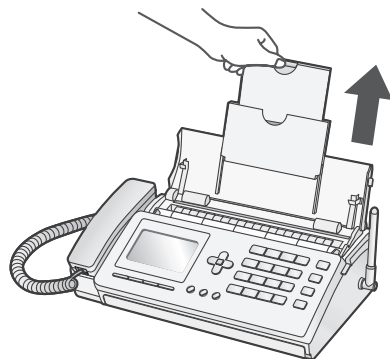
親機に記録紙をセットする

記録紙とは、ファクスを印刷する用紙です。
記録紙をセットした状態でファクスを受信すると、自動的に印刷されます。
記録紙をセットしていないときや、印刷の途中で記録紙がなくなったときは、親機にファクス内容が保存されるので、あとからあらためて用紙をセットして印刷してください（**15ページ**）。
ファクスを使わないときは、記録紙を取り出してふたを閉めておいてください。

1

上のふたを、奥に向けてゆっくりと開けます。

このつまみを
持って開ける

用紙が倒れないように用紙をささえる板を、上に向けて引っ張り出します。

2

**記録紙押さえの間に、
印刷する用紙（記録紙）を入れます。**

そのまま下まで入れると、セット完了です。

記録紙押さえ

親機でファクスを受ける

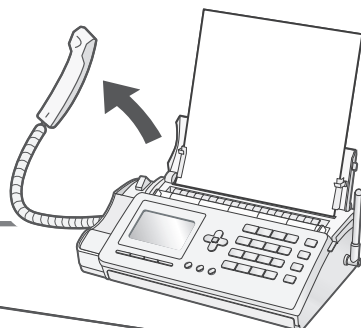
1

電話がかかってくると、着信音が鳴ります。

2

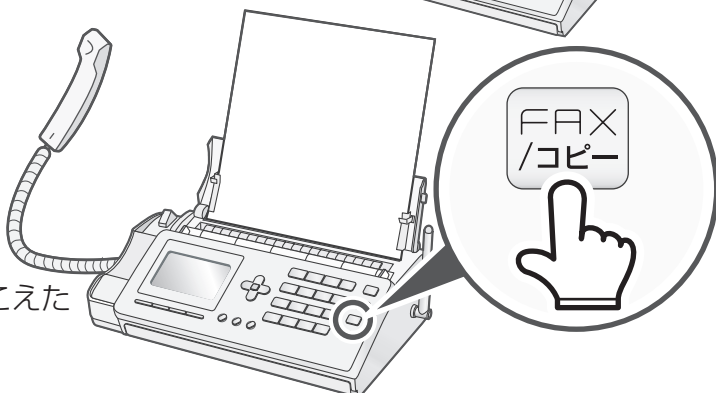
受話器を取ります。

電話に出ることができます。

3

「ファクスを送ります」と相手の方に言われたら、

FAX/コピー **を押します。**

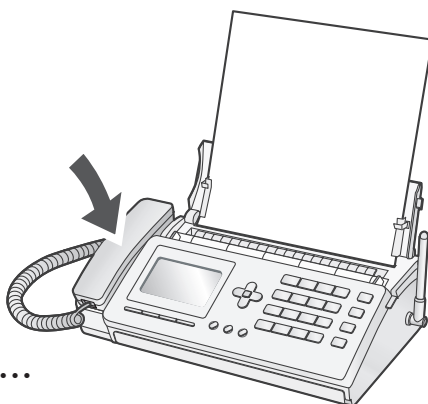
「ポーポー」という音が聞こえたときも、FAX/コピー を押します。

4

そのまま受話器を戻してください。

○記録紙をセットしているときは…

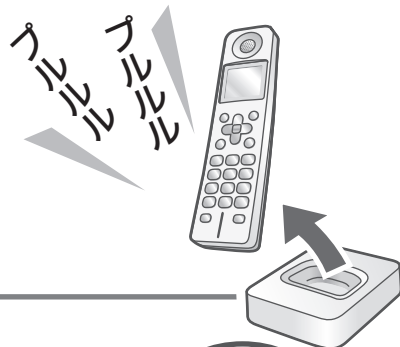
自動的にファクスを印刷して、通話を終了します。印刷が始まるまではしばらく時間がかかります。

○記録紙をセットしていないときは…

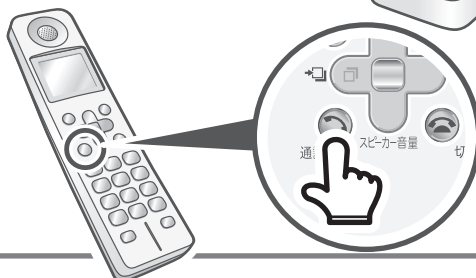
受信ファクスの内容が親機に保存されます。
15ページ の操作で、あとから印刷してください。

子機でファクスを受ける

1

着信音が鳴ったら、充電器から子機を取ります。

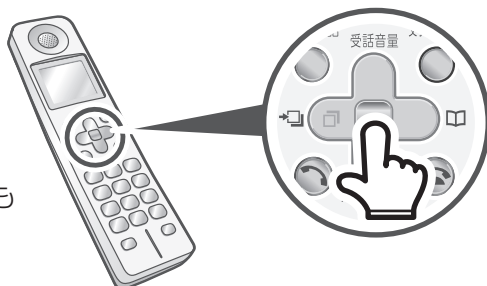
2

通話 ボタンを押します。

電話に出ることができます。

3

「ファクスを送ります」と相手の方に言われたら、

 を押します。

「ポーポー」という音が聞こえたときも

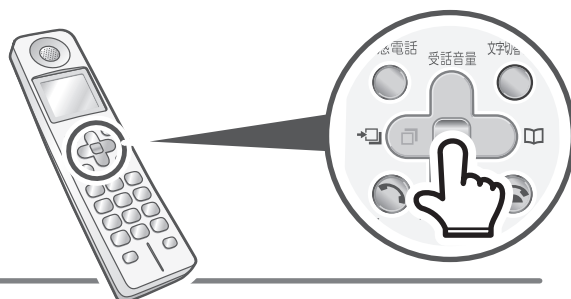
 を押します。

4

を1回押し、

[FAX受信] を選びます。

FAX送信
▶FAX受信
録音再生
[機能]決定

5

 を押します。

6

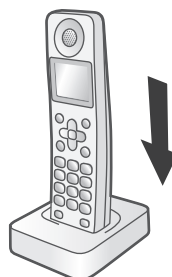
子機を充電器に戻してください。

○記録紙をセットしているときは…

自動的に親機でファクスを印刷して、通話を終了します。

○記録紙をセットしていないときは…

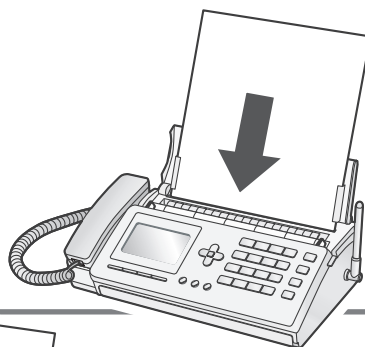
受信ファクスの内容が親機に保存されます。

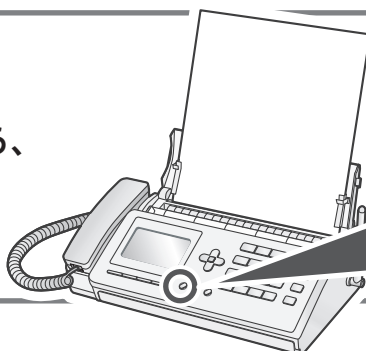
15ページ の操作で、あとから印刷してください。

親機に保存されたファクスを印刷する

親機に受信ファクスが保存されると、受信FAXボタンが点滅します。以下の操作で、親機に保存されたファクスを印刷することができます。

印刷すると、親機から保存内容が消えます。

1

12ページの1、2を参考に、記録紙をセットします。

2

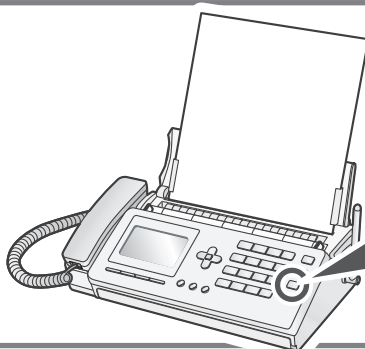
記録紙をセットしたら、
を押します。

3

ディスプレイにファクスを受信した日時が表示されます。

印刷したい日時のファクスを
で選びます。

```
< 3月 3日  3:58PM>
03123456789
              1枚
```

4

[FAX/コピー] を押します。

5

○ **選択したファクスのみ印刷するとき**
→ **[1 あ] を押します。**

○ **親機に保存されているすべてのファクスを印刷するとき**
→ **[2 か] を押します。**

お問い合わせになる前に、まず確認！

電話がかけられない！

●**受話器を上げたとき、受話器から「ツー」という音が聞こえないときは**
2〜3ページをご覧になって、もう一度、電話機コードを正しく接続してください。

●**受話器を上げたとき、受話器から「ツー」という音が聞こえるときは**
特定の相手先にのみかけられないときは、7ページ「ここまでの操作が終わったら…」の「電話をかけるために必要な設定」ができていません。
取扱説明書の28ページの「**電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を手動で設定するときは**」を参考に、手動で設定してください。

●それでもつながらないときは、**取扱説明書の52〜53ページ**の「**電話がかけられないときは…**」をご確認ください。

インクリボンや子機の充電池を交換したい！

当社の純正品をお買い求めください。

●**インクリボン（ギヤ付きタイプ）**
「UX-NR8G」　（1本入り、希望小売価格　税込 1,312円）
「UX-NR8GW」（2本1組、希望小売価格　税込 2,415円）

●**子機の充電池**
「A-002」（希望小売価格　税込 1,800円）

ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。

●電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2008.1）

※詳しくは、取扱説明書の191ページをご覧ください。

Printed in Malaysia
UX-D28CL/UX-D28CW　08B①　TCADH4025XHZZ